

## 平成 2 1 年度当初予算 施策別概要

### 1 2 1 生涯学習の推進

( 主担当部 : 生活・文化部 )

- 12101 生涯学習環境の整備 ( 生活・文化部 )
- 12102 地域と連携した生涯学習の充実 ( 教育委員会 )
- 12103 家庭の教育力の充実 ( 健康福祉部こども局 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民が

( 意図 ) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学習し、その成果を生かして活動している

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
生涯学習関連講座への参加者数	目標値	-	307,500 人	311,000 人	314,500 人	318,000 人
	実績値	303,955 人	319,003 人			

県立生涯学習施設および市町の公民館で開催される生涯学習関連講座への参加者数

県の取組目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
生涯学習情報提供システムへのアクセス数	目標値	-	169,000 件	170,000 件	171,000 件	172,000 件
	実績値	167,280 件	178,270 件			
子ども体験活動クラブへの参加者数	目標値	-	24,700 人	42,000 人	45,000 人	48,000 人
	実績値	19,961 人	39,964 人			
家庭教育に関する学びの機会への参加者数 ( 累計 )	目標値	-	25,000 人	53,000 人	81,000 人	109,000 人
	実績値	-	25,716 人			

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・ 三重の文化振興方針では、図書館、博物館、美術館、生涯学習センター等を「文化と知的探求の拠点」と位置づけ、その役割や特徴をふまえた機能の充実と連携等を進め、多様な文化と生涯学習振興の総合的な展開をはかることとしています。
- ・ 県立図書館のレファレンスサービスをはじめ、各施設が県民のニーズに対応した講座や展覧会等の学習機会の提供を行っています。また、施設連絡会議を設置して情報を共有し、複数の拠点が同一テーマを掲げたモデル的な連携事業を実施しています。
- ・ 今後は、基本計画策定中の新県立博物館を含めた各施設が、「文化と知的探求の拠点」として、より効果的な情報収集や情報提供のしくみをつくること、学習成果を活用する場や交流の場を提供することが必要です。また、各拠点の魅力ある事業の展開や連携を進めるコーディネート機能を強化する必要があります。
- ・ 子どもたちが地域で安心して活動できるように、子どもの居場所づくり ( 子ども体験活動クラブの設立支援、放課後子ども教室等の設置 ) を進めるとともに、親の学びの場を提供するなどして、家庭の教育力の向上をはかる必要があります。

#### < 平成 2 1 年度の取組方向 >

より多くの県民が文化や生涯学習に関心を持てるように、「文化と知的探求の拠点」が、各施設の特色や専門性を生かした魅力ある独自事業やそれぞれの強みを生かした連携事業を行うとともに、

各拠点間と多様な主体をつなぐ情報の受発信とコーディネート機能の構築をめざします。

県立図書館は、身近な情報やビジネス等の専門的な情報の提供・相談、講座の開設を行うなど、引き続き関係機関と連携しながら、知識と情報の拠点としての新しい図書館づくりを進めます。美術館や博物館は、所有する資産をより有効に活用するとともに、地域のさまざまな資産を生かす企画展や次代を担う子どもたちが本物にふれられる活動を展開します。

地域の方々の参画を得て、子どもたちの規範意識や豊かな人間性を育むとともに、子どもの居場所づくりを推進するため、市町における子ども体験活動クラブの設立を支援します。

放課後や週末等に地域の方々の参画を得て、放課後子ども教室や放課後児童クラブなど、子どもの安全・安心な居場所づくりを進め、子どもたちが地域住民との交流活動等により地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを支援します。

県が作成した家庭教育について学べるプログラムの普及・活用をはかり、親の学びや育ちを支援し、家庭の教育力の充実をはかります。

#### <主な事業>

生涯学習センター事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(20) 95,478千円 (21) 95,437千円

事業概要：多様化・高度化する県民の生涯学習ニーズに対応するため、情報の収集・提供、学習機会の提供を行います。また、中間支援組織としてのコーディネート機能が発揮できるように、個人や団体等のネットワークを強化します。

(舞) 知識・情報発信図書館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(20) 6,951千円 (21) 6,568千円

事業概要：県民の自己実現を支援するため、レファレンスサービスなどの情報収集支援のほか、関係機関との連携による講座を実施します。また、図書館の取組をPRするフォーラムを開催します。

新博物館の開館に向けての資産整備活用事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(20) 28,665千円 (21) 41,600千円

事業概要：基本計画策定中の新県立博物館における展示のしくみ、サポートスタッフなどの人的資産の活用方法、重点的な取組が必要な調査、学校連携の在り方についての可能性を探るため、現在の博物館のもつノウハウを生かして実践的な取組を試行します。

美術館活性化事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(20) 252,855千円 (21) 247,998千円

事業概要：より多くの県民に愛され、親しまれ、活用される美術館をめざし、質が高く魅力あふれる展覧会を開催して芸術鑑賞の機会を提供するとともに、ギャラリートークや美術セミナー、学校教育との連携等を通じて、芸術文化に対する理解を深められる教育普及活動を行います。

(重) 親学推進事業【基本事業名：12103 家庭の教育力の充実】

予算額：(20) 5,837千円 (21) 4,621千円

事業概要：子育て中の親や、未来の親となる世代が、親の役割や子育てについて、話し合い学ぶための機会やツールを提供するとともに、生活リズムの向上等子育てに必要な情報の提供、啓発を行います。